

まちづくり用地利用計画案まとまる

一言会と鳩の街商栄会が共同で検討

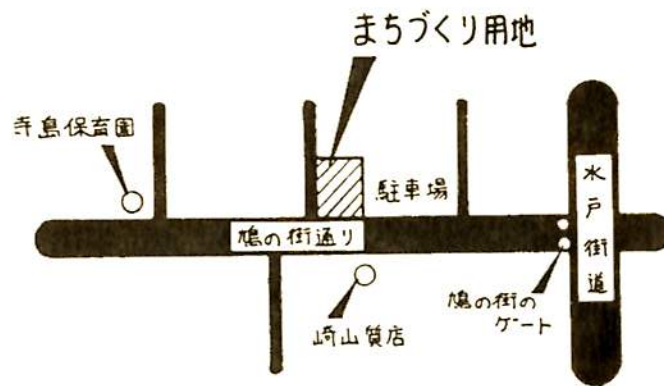


検討会の様子

鳩の街商店街の一角、東向島一丁目25番にあるまちづくり用地の利用計画案がまとまりました。

商店街の中の用地ということ、鳩の街商栄会の協力を得て検討を重ねてきた結果、建て込んだ商店街にゆとりのある空間を生み出す広場として整備することになりました。

区ではこの提案を参考に実施設計をする予定です。



使い方は工夫しだい

一言会ではこの用地を「一言問の道（一寺小と言問小を結ぶ防災道路）づくりのモデルパーク」として位置付けました。具体的なイメージは、道を広げて歩き易くする、密集地域内の空地とする、路地等を設置する、などです。

一方、商栄会からは「イベントが行なえる広場が欲しい」「催し物などのポスターを貼れるようにしたい」

「緑が多い休憩所のようなものを」といった意見が出されました。

これらの意見を形にしたところ、板塀とフェンスに囲まれた広場になりました。板塀は掲示板に使い、フェンスは鉢植えを吊したり、ツタをからませたりして緑化に使えます。子供たちの遊び場として、また、買い物ついでの憩いの場としてなど、色んな使い方を工夫してみてください。

路地第5号基

庭柵と植込みの憩いの場
ポンプは前面に独立

鉢植えを吊したり、
ツタをからませたりして、
緑化ができるフェンス

掲示板として使える板塀

電話ボックス

道路拡幅

道路中心線から2m後退
さらに幅1mの歩道部分

整備イメージ図(実施設計では一部変更になることがあります)



安心してつるおの下の町「川の手」をめぐって

防災まちづくりら瓦版

発行ノ一言問を防災のまちにする会

1991. 12. 1.

寺島図書館前の用地の利用方法

通り全体の問題を考えながら検討開始

地蔵坂通りには現在、一寺言問の防災まちづくり用地が2か所あります。昨年取得した寺島図書館前(一三七㎡)と東向島一丁目こども広場として暫定的に利用している大宮湯跡地(四〇五㎡)です。この他にも、墨田区開発公社が取得した塚本紙器跡地(五七〇㎡)があります。

一言会では、通りには交通問題など様々な課題があり、また公共施設の建て替え意向も伝えられていることから、通り全体の問題を考えながら、用地の利用方法を検討していくことになりました。そこで現在の担当理事(東向島一丁目中町会、東向一南町会、東向島宮元町会)に、わいわい会の理事及び地蔵坂商店会を加えて、検討会議が発足しました。10月23日の会議では、「商店街活性化の起爆剤になるような施設が欲しい」(商店会)「用地を活用して小学校と図書館を合築したらどうか」(わいわい会)「代替地や仮店舗用地としての利用方法も考えられる」(町会)など様々な意見が出ました。



私がまちづくりスタッフです

その24

向島五丁目
阿部洋一さん
(一言会・理事)



向島五丁目東町会の庶務を20年。町会の書類はほとんど阿部さんが印刷する。紙面づくりも手慣れたもので、以前は町会の瓦版も出していた。

「一日子供の顔とみないと淋しくてね」背が高く、いつも背筋をきりりと伸ばし、真っすぐ眼をみて話す。すずらん勉強会の塾長が本職。

結婚当初、昭和42年からしばらく、柏市のはずれに住んだことがあった。近くの家で火事が起り、通報しても30分もたないと消防自動車がない。隣り近所それぞれバケツリレーで火を消した。道普請、とび掃除、街路灯、用水桶づくり、お金を出し合い、みんなで協力した。自分の身は自分たちで守る。町会の原点、防災の原体験と身を持って経験した。現在、少年部部長。毎年子供とふれあいピクニックを企画し、今年三浦海岸バーベキュー大会を70名の参加で無事成功させた。

一言会には、たまにしか出席できないが、必ず存在感のある発言をする。先日、収穫祭をした向島有季園の名付け親。季節の有る園、まちづくりに勇気を与える、有機農法と、絆で夢のある名前をつけて下さった。

3人のお子さんはもう大きい。来年、銀婚式をむかえ、そろそろかみさん孝行を実行しなければと考えている。(純)

いちごのことば
一寺言問 / 防災まちづくり瓦版
第26号 平成3年12月1日発行
編集 / 一寺言問を防災のまちにする会・編集局
高原純子・若木英枝・木田佳男・木田文代
編集協力 / ママ都市建築研究所
発行 / 一寺言問を防災のまちにする会・事務局
墨田区都市整備部開発促進課内
〒130 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel (5608)1111

